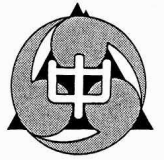


影森中だより

〒369-1872 秩父市上影森53番地
秩父市立影森中学校
【TEL】0494-22-0778
【mail】kagemorichu@chichibu-stm.ed.jp
令和6年1月9日(火) 第17号



教育効果を高める持続可能な学校の在り方を考える

学校長 宮本 典行

新年、あけましておめでとうございます。昨年中は、本校の教育活動に対しまして多大なるご理解とご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

はじめに、元日に発生した令和6年能登半島地震により、お亡くなりになった皆様に慎んでご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興をご祈念申し上げます。

さて、昨年、日本漢字能力検定協会が全国公募により決定した1年の世相を表す漢字に「税」が選ばれました。2014年以来2度目とのことです。「税」を選んだ応募者の声に「この漢字(言葉)の真の意味を改めて深く考える年となった。今年は、ここ数十年と比較し、日本の多くの国民が国の在り方に危機感や疑問を抱き、日本という国の構造に興味を持つことにつながった。その中心ではいつも『税』という漢字がしきりに登場していたため。」というものがありました。

本校も、社会が激しく変化する中で、より教育効果を高めることができる持続可能な学校の在り方を、改めて考える時に来ているように思います。学校運営協議会やPTAをはじめとする地域や保護者の皆様とともに、これからの影森中学校のあるべき姿について熟議していきたいと考えております。

その1つに部活動が挙げられます。本校では、部活動の意義に鑑み、全員加入を原則としていますが、近年、地域のクラブチーム等で活動する生徒は、部活動に加入しなくてもよいこととしています。国では、中央教育審議会において「将来的には、部活動を学校単位から地域単位の取組にし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきである。」と答申しています。秩父市においても、本年度、秩父市立中学校部活動地域移行推進協議会が設置されたところです。

本校には、現在、野球、サッカー、ソフトテニス女子、バスケットボール男女、バレーボール女子、卓球男女、柔道、コーラス、文化・芸術の部があります。本校の生徒数の推移を見ますと、平成30年度の229名に対して令和11年度には189名になる見込みで、約10年間で40名の減少が見込まれています。現在、野球とサッカーは、本校単独ではチームを編成できないため、他の中学校と合同でチームを編成し大会に出場している状況が続いています。

本校の部活動の在り方が喫緊の課題となる中、校内で議論を重ね、令和4年12月に部活動休廃部規程を定め、令和5年度(本年度)から適用することとしました。本校の部活動休廃部規程は下記のとおりです。

学校総合体育大会に2大会連続して大会出場最低人数に満たなかった場合、休廃部(新入部員の募集を停止)する。ただし、規程を満たした時点で休廃部とするのではなく、部活動検討委員会で検討し決定する。また、規程を満たしていても、個人の活動が可能な場合、活動を認めることもある。

他にも、学校における働き方改革が挙げられます。埼玉県では「学校における働き方改革基本方針」の中で、令和6年度末までに時間外在校等時間(いわゆる残業)月45時間以内、年間360時間以内の教員数の割合を100%にするという目標が示されました。コロナ禍以前の教育活動に戻すことは到底不可能であり、限られた時間の中で、学校教育の質の維持向上を図らなければなりません。学校行事を精選したり、内容を精査し必要最小限に簡素化したりする工夫改善が求められています。

課題が山積する中ではありますが、すべての生徒が夢や目標の実現に向け、安全で安心して明るく学校生活を送れるよう、地域や保護者の皆様の声に耳を傾けながら、教職員一丸となって取り組んで参ります。本年も変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

お礼とお詫び

地域の皆様には後援会費にご協力いただきましたことに心より御礼申し上げます。また、PTA役員の皆様には、ご多用のところ会費の徴収にご尽力をいただきありがとうございました。会費の徴収に際しましては、学校側の不手際もあり、大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。お詫び申し上げます。

影中生の活躍

コーラス部「令和6年秩父市二十歳のつどい」に参加！

7日(日)に秩父宮記念市民会館において開催された「令和6年秩父市二十歳のつどい」にコーラス部が秩父第一中学校と合同で式典に出演し、「国歌・市歌」を斉唱しました。また、参加者とともに「旅立ちの日に」を合唱して、式典に花を添えました。



子ども伝統芸能伝道師

浦山の獅子舞伝承活動 認定

次の3年生の皆さんが認定されました。



赤丸	岩岡	倫井	太奏	朗梧	町岡	田澤	ゆ昊	ず樹	大久	保海	佑創	哉太	関根	瑠威
今井	黒沢	新井	蒼士	七葉	倉林	山口	菜亜	美は	増田	阿部	友梨	伶音	佐田	島忠
			幹織										豊岡	詩空

この17名には、2月に秩父市長から「認定書」が授与される予定です。

制服アンケートご協力ありがとうございました。

いつも、保護者の皆様には、本校の教育活動にご協力をいただきありがとうございます。この度は「制服に関するアンケート」に145名の皆様にご回答いただき感謝申し上げます。お陰様で、非常に多くの保護者の皆様から貴重なご意見を賜ることができました。皆様からいただきましたご意見を参考に、本校の制服のあり方について検討を進めて参ります。

「LGBTQ（性のあり方に関する言葉）の意味を知っていますか？

	知っている	あまり知らない	知らない	
保護者	77.9	18.6	3.5	%
生徒	34.6	20.5	44.9	%

中学校の制服は、詰め襟の学生服（現在の男子の制服）、セーラー服（現在の女子の制服）です。性別に問わず、制服を選べることをどう思いますか？

	よいと思う	どちらともいえない	よく思わない	
保護者	69.2	27.4	3.4	%
生徒	66.5	27.6	3.5	%

制服についてのお考えがあれば、ご自由にお書きください。（裏面）